

令和7年度 甲斐市立竜王中学校 学校だより

NO.6

令和7年10月3日



竜王中HP

信玄堤

感動の翔龍祭！

9/26.27の2日間、生徒会最大行事である翔龍祭が実施されました。今年で67回目を数える本校の学園祭は、これまで数え切れない感動をもたらし、竜王中の伝統をつないできました。

1日目の文化部門。各学年劇では、キャストの演技はもちろん、照明や音響、大道具・小道具・衣装の細部にこだわり、ダンスや楽器演奏も加えて、素晴らしい舞台を創りあげていました。また、全校を巻き込んだ吹奏楽部の演奏や、質の高い美術部の作品、学年・委員会展示、全校製作に心から感動し、竜中生の表現力の高さに驚かされました。

天気に恵まれた2日目の体育部門。ブロック種目やリレーなど、異学年の仲間と協力しあいながら精一杯競技し、汗と土埃にまみれて必死に仲間を応援する姿は、生徒一人ひとりの心と身体の成長を感じました。また各ブロックを引っ張る3年生のリーダーシップは本当に頼もしかったです。



もちろん生徒会本部の活躍も素晴らしいものがありました。最高の翔龍祭を自分たちの手で創り上げるため、夏休み中から準備してきました。そうした生徒会本部が行ってきた影の努力を、仲間の3年生はしっかり見ていて、閉祭式ではサプライズで3年学年生徒会から本部役員への感謝の言葉とメッセージカードが贈られ、感動的な一幕となりました。



また保護者の皆様、翔龍祭へのご協力ありがとうございました。暑さ対策や休日登校、ときには落ち込む子ども達を励ますなど、保護者の皆様のご理解ご協力が翔龍祭を支えてくださいました。心より感謝申し上げます。



翔龍祭を終えて・・・



【生徒会長 井上美里さん】

今年の翔龍祭は1年生が3クラスで、例年どおりではなかったにも関わらず、全校で団結してとても盛り上がったと思います。文化部門では吹奏楽部の演奏、ドラチャレ、各学年の劇や合唱、美術家庭科部や学年・委員会の作品展示など、どれも素晴らしく感動しました。2日目の体育部門では各ブロックの応援や競技が白熱し、みんなの団結の様子や一生懸命さが伝わってきました。私のクラスでは、前日まで少し心配な状態でしたが、当日の朝、みんなで円陣を組んで気合いを入れ、最高の体育部門にすることができました。閉祭式で竜中伝統の全校合唱「ケサラ」を、全校の心をひとつにして歌い終った後は、本当に心が震えました。

翔龍祭がおわりこれから後半戦がスタートします。これからもみんなでより良い学校生活をつくっていくために、翔龍祭で私たちが成長できたことを忘れず、全校で頑張っていきたいと思います。

【緑ブロック リーダー 梶原颯さん】

取り組み期間の最初は、どうなるか心配だった。だけど、練習の回数を重ねるうちに、だんだんみんなが協力してくれて、種目や応援の練習を頑張れるようになった。本番の応援は、今までで最高の応援になって、やっていて本当に楽しかった。3年生もみんな楽しかったと言っている。結果はついてこなかったけど、イチバン楽しんでイチバン絆が深まったのは緑ブロックだと思うので、結果よりも大事なものを得ることができた。みんなありがとう。



【赤ブロック リーダー 深澤春陽さん】

赤ブロックは1年生がいないから、応援とか不安があった。はじめは、やっぱり声が小さくて、恥ずかしがったりして、上手くできなかった。でも、みんなお互いが支え合って励みあったら、だんだん声が出せたりして、最後は盛り上がってみんなひとつになった。1年生がいないことは寂しかったけれど、いないからこそ頑張ろうという気持ちが強く出せた。結果はブロック優勝できて最高だった。頼りなかったけど、ついてきてくれて本当にありがとう。



【青ブロック リーダー 天野万里さん】

はじめは、全然みんなのやる気が感じられなくて、とても心配だった。ブロック長と副ブロック長で給食の時間に1・2年生の教室へ行って、みんなで頑張るように呼びかけたら、みんなすごくやる気アップしてくれて、とてもうれしかった。当日はみんなで応援をしたりして、他学年同士の交流が深まったことが良い思い出になった。最初、みんなをまとめられなかったけれど、ついてきてくれてありがとう。



【黄色ブロック リーダー 秋山雅人さん】

練習が始まったときは、みんな恥ずかしがっていたけれど、みんなで声をかけ合ったら、やる気がでてきた。本番が近づくとつれて、だんだん声が出てきて、お互い学年関係なく声をかけ合って励みあったりして、黄色ブロックがひとつになったと感じた。本番は、みんな緊張して思いどおりにいかない事もあったけど、応援はいままで一番声が出ていて本当に良かった。黄色ブロックみんなが本番を楽しんでいると感じた。黄色ブロックのみんな、本当にありがとう。



【保護者の皆様からの感想・励ましの言葉(抜粋)】 (いただいたご意見は来年度以降の活動にいかしていきます。)

◎3年生は最後の翔龍祭でした。3年生らしいしっかりとした発表や、体育祭で後輩たちを引っ張って行く姿に成長を感じました。◎帰宅後すぐに「あー、終わっちゃった」と言っていました。準備期間から本番まで全て良い思い出になったようです。1年生は先輩達のすごさにビックリしたようで、特に劇は本当に感動したようでした。やるべき事に一生懸命取り組む姿を見せてくれた先輩達に感謝です！◎2日間、楽しませてもらいました。今の中学生はこんなにも一生懸命行事に取り組んでいるのかと感心しました。みんな素直で、熱気があって、見ていて気持ちが良かったです。◎中学生らしい勢いのある学園祭で、とてもパワーを頂きました。クラスやチームが一丸となり頑張る姿、感動しました。◎各学年の発表はそれぞれ特色が出ていました。1年生は初々しさがあり、元気が伝わりました。2年生は難しい内容を素晴らしい演技力で表現されていて、涙が止まりませんでした。3年生は堂々と演技していてそれぞれのキャラクターが上手く表現されていました。3年間の成長が伝わる発表でした。◎体育祭を参観でき、心が満たされた1日となりました。子ども達が気持ちをひとつに頑張る姿がとてもキラキラしていて素敵でした。◎転んでも立ち上がり走り出す姿、競技が終わり、その生徒の砂ぼこりをはらいながら優しい声掛けをしている生徒達に感銘をうけ、最後の走者をみんなが拍手で迎える光景。生徒達の仲間への深い絆を感じる、素晴らしい2日間でした。◎全校合唱ケ・サラは最高なので、来年以降も続けてほしいです。